



ワタシんちの保障の話

みなさんは自分や家族の「もしも」に備えていますか。わからないまま備え過ぎになつていたり、逆に何も備えてないなんてことはないですか？最近我が家も、保障を見直す出来事がありました。

次男の保険を検討する

春から高校入学、電車と自転車で50分かけて通っています。通学時の交通事故や、けがが心配で、保険を検討することにしました。まず、現在次男がどんな保障や制度に守られているか、アレコレ検証してみました。私の住んでいる市町村では18才になった年度末まで福祉医療が受けられるので医療費がかりません。

また夫の自動車保険に個人賠償責任特約が入っているのと同じ世帯家族は、賠償が必要になったときもその保険が使えます。自転車事故で加害者になったとしてもこの保険が適応されます。

結局次男の場合は新しく保障を追加せず、以前から加入していた共済でまかなうことにしました。

『もしも』『まさか』は人と時を選ばず起こります。

保険はマイホームの次に高い買い物とも言われています。家計の負担を軽くするためにも定期的に見直して『ムリなくムダなく』準備することがとても大切です。びったりサイズの保障を考えてみませんか？コープぎふでは保障の考え方に関する学習会などを企画しています。お気軽に参加してくださいね。

長男が医療保険に入っていたら

社会人の長男(独身)、3月にスキーで骨折し全治2ヶ月の診断をうける一大事が発生。息子は丈夫が自慢で保険に何も入っていませんでした。入院しないで自宅療養をしたため、食事や通院のための送迎など家族の負担も増えました。もし医療保険に入っていたら…

入院給付金があるので安心して入院できたでしょう。母(私)の負担もだいぶ減ったに違いありません。通院保障があればリハビリ通院した場合でも給付金が受けられ、たかもしれません。長男はこれを機会に医療保険に入る事を真剣に考えているようです。保険は本人のためだけではなく、家族のためにも必要だなあと実感しました。

LPA 竹中恵子

コープぎふ LPA の会事務局 TEL 058-370-6713 (月～金曜日／9:00～17:00)



今月のテーマ

夏といえば

夏と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？
夏ならではの思い出や、風物詩、
いっぱいありますね。



「スイカ」

長女のスイカ好きは、親の私があるさけるほど。小さい時の写真を見ると、自分の顔より大きく切ったスイカを目の前に喜んでいて、スイカと写っているものが多くあります。今は母となった娘ですが、今だに「夏といえばスイカ」と言います。35才になった娘の喜ぶ顔を想像しながら、私は畑でスイカを育てています。「スイカ作りはたいへんだから買ったほうが安いよ」と経験者から言われながらも、毎日畑を眺めています。

● 岐阜市 浅野さん



「流しそつめん」

私の実家では毎年、庭で流しそつめんを楽しみます。子どもたちの

「ひやむぎ」

夏の屋ごはんは、毎日ひやむぎでした。小学校のころから、ゆでる当番は私。ひやむぎを食べて、昼からプールへ行っていました。

● 岐阜市 にこさん

「花火大会」

若かりし頃、飲み会で知り合った人を「カッコいいな～」と思いつつ、何もできませんでした。数年後、友人と花火大会へ行き、偶然にもその彼とバツタリ！話がはずみお付き合いすることに…それが今のダンナ様です。

● 土岐市 ミッキーさん

「ラジオ体操」

毎朝、出席カードを首から下げて

「打ち水」

エアコンのない我が家。家の前の庭に打ち水をすれば、なお涼しくなります。2階でもほとんど扇風機もいないほど、風の良く通るわが家に感謝！

● 郡上市 遠藤さん

「風鈴」

私が小さかった頃、夏が近づくと母が風鈴を出してくれました。あの風鈴のチリンチリンという奥ゆかしい、やさしい音色が心地よく響くと、寝苦しい夜も少しだけ暑さがしのげました。昔の人が考えた、風流な涼のとり方だったんですね。

● 御嵩町 矢野さん

「盆踊り」

子どもの頃から盆踊りが大好きで、どこにでも踊りに出かけます。

● 羽島市 水野さん



「蚊取り線香」

なぜか大好きで常に煙らせておきたい私！のどが痛くなるのでひかえてくれ！とダンナ。ついには猫の蚊とり器まで買うか悩み中。毎年そろそろケンカの始まる季節です。

● 可児市 刺身ごんにゃくさん

「高校野球」

小学校から高校まで野球を続けた息子。とりわけ高校野球の夏の大会は華やかでした。どの高校球児も甲子園を夢みて全力プレー。応援する学生も一致団結で、まさに青春真っ盛り。保護者の私たちも、日常を忘れて別世界にいるような素敵な時間を過ごしました。

● 大垣市 なでこさん

「かき氷」

子どもたちは、かき氷が大好き。まだ自分たちでは作れないので、私が毎日、汗だくになって手動かき氷機でカリカリ。子どもたちは涼しい顔をして食べています。夏

くらしの情報

似合う色をまとって
印象美人になりませんか？

人には必ず似合う色Ⅱ「わたし」を引き立ててくれる色があります。似合う色を身にまとうと顔色が明るくなり、生き生きとした印象になります。さらに洋服や小物選びが楽しくなり、気持ちまで明るくなります。自分に似合う色を知って、新たな自分を発見しませんか？



7プラネットカラーシステム®資格
をお持ちの大垣市の組合員
河瀬優美さんに
教えていただきました

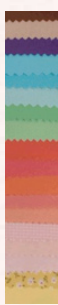
自分に似合う色を見つけるポイント

1年中活躍してくれるスカーフやストール。顔周りに似合う色をもつてくると血色がよく見え、肌に透明感がでて若々しく見えますよ。色味は大きく、クール系、ウォーム系に分類されます。基本的に髪の色、瞳の色、顔色でどちらのタイプかがわかりますが、今回はどなたでもわかりやすい髪の色でタイプを見分けてみましょう。



似合う色 黄味を多く含んだイエローベース
アクセサリーや眼鏡 ゴールド系

あなたの髪の色はどっち？



似合う色 青みを多く含んだブルーベース
アクセサリーや眼鏡 シルバー系



祭りのかき氷もかせません。

● 土岐市 伊藤さん

「トマトジュース」

大好きなトマトジュースが、よりおいしく味わえる夏。冷蔵庫で冷やしておいて1日1本(900ml)は飲みます。

● 美濃加茂市 とまとまさん

「ビアガーデン」

屋上ビアガーデンで飲むビールは最高ですね。星空の下でハワイアン音楽を聴きながら、生ビールのジョッキを傾ける。もちろん2人で…。都会でなくては味わえない夏の喜びでした。

● ビアガーデン照明青き城のぞむ、岐阜市 ぎふのまめけざるさん

表紙の活動

3月27日(木) - 29日(土)
広島県

少年少女ヒロシマの旅

毎年春休みに、子どもたちだけでヒロシマを訪れ、平和記念資料館での学習や碑めぐり、被爆体験を聞くなどします。目と耳と足を使って平和の大切さを考え、教科書だけではわからない、核兵器の恐ろしさを感じました。



私のお気に入りには納豆丼。納豆以外は鮭フレーク、トマト、漬け物など冷蔵庫にあるもので。最後にかつお節とネギのをせ、だし醤油か醤油をかけて。アボカドやチーズも意外に合います。

| 郡上市 ヒロまさん |

鳴門金時のマフィンがとてもおいしかったです。

| 多治見市 DEKOちゃんさん |